



上空から見た 182 ステーション

当初予算

少し細かな質問

問 神石小学校プール改修は

久保田龍泉議員

Q 神石小学校プールは夏休みまでに改修できるのか。

A 学校教育課長
一学期に工事を始め夏休みに使えるよう努力する。

Q 井関住宅団地の実施計画、財源計画が手元に届いていないが、計画はできていないのか。

A 企画課長
確定しないものは出せないが、必要なものは提出する。

Q 町広報紙に、公共施設の維持管理費を掲載してはどうか。

A 総務課長
紙面の都合をつけてできるだけ載せたい。

問 おでかけタクシーの商工会委託は

佐伯卓師議員

Q 19年度より、おでかけタクシーの運営が商工会への委託となる。住民の利便性向上のため、運行内容の変更なども商工会に任せるのか。

A 企画課長
商工会への委託は、利用者と商工会で意見やアイデアを出し合い、より良い事業となることを期待している。

Q 中国バスへの補助が前年より1千万円増を見込んでいる。中国バスの動向もあるが、バス路線の廃止も検討しているのか。

A 総務課長
赤字補填をすれば廃止はないだろうが、財政負担が大きく、予算編成のたびに検討している。

問 井関住宅一区画の販売価格は

木野山孝志議員

Q 井関住宅団地の整備計画において、102区画(1区画・125坪)の平均販売価格は、最終的に幾らに計画しているのか。

A 企画課長
坪2万円(6千円/㎡)を上限とされている。全体は4万2千円なので2億5,200万円となる。125坪なの

Q スクールバスコースの父木野線が1便増となるが、委託先の選定

A 教育課長
町内全コース1事業者とする入札でなく、今までどおり各地区毎の入札とする。

問 障害者のおでかけタクシー利用は

松本彰夫議員

Q 障害者が、おでかけタクシーを使う場合は、介護用タクシーを利用すると言われたが、車いすを使用されない障害者の利用はどうなるのか。利用できる障害者の範囲は、

A 企画課長
車いすを使用されている人は介護タクシーを利用し、必要のない人は小型タクシーを利用する。障害者の範囲については、福祉課と協議して決める。

その場合事業者が委託料を増額するのか。

事業者へは、固定額と実績に応じて委託料を増額する。



ガンバレ油木高校野球部



神石雪どけマラソン

問 権限移譲の交付金は妥当か

村上克朗議員

Q 19年度も、県から権限が移譲される。旅券・文化財保護・野生生物・自然公園・商工業に関する事務、土地改良区の指導監督となっている。県移譲事務交付金・県負担金の額は妥当か。今後の移譲計画は。

A 総務課長
18年4月からの福祉事務所をはじめ、19年6

月からは住民課によって旅券発行事務が開始される。特別交付税・委託金・権限移譲交付金で措置されるが、初年度であるため確認ができない。22年までには、完了する予定である。

Q 本年度を「財政改革元年」と位置付けてある。

そうした中、社会福祉協議会への補助金は昨年と比べて35万円増で、644万円となっている。補助金は適切か。

A 福祉課長
職員人件費と、運営費補助金である。経費の削減は極力行うよう、指導する。

問 防災無線の改修計画は

小林 貢議員

Q 防災無線は、19年度から4年間で全町改修する計画となっていた。

をすれば、更に5年間延長して使用できることになった。

19年度は油木地区改修工事1,300万円を計上しているが計画変更の理由は、

将来的に全町対応可能なデジタルにも対応できる設備にかえるもの。財政状況から油木の施設改修も、将来的に無駄とならない方法を選択していく。

A 企画課長
油木の現アナログ施設の許可が今年11月30日迄であったが、許可更新



どんぐり幼稚園入園式

問 一般財源の確保は

瀬尾征爾議員

Q 一般財源の確保は難しいが、特別交付税の増額は働きかけ次第によって影響がある。

A 助役
町長・助役は、その認識で対応すべきではないか。

Q 町長・助役は、その認識で対応すべきではないか。

A 助役
そのように考えており今後鋭意努力したい。

Q 新年度法人の設立があるが、農業関連補助金は別枠対応とし、一

Q 住民の節約意識も高まり、シルトピア体育館一階に障害者席を設け、エレベーターを休止する提案もあるが。

Q 合併浄化槽・集排水に係る宅内改造費の借入金利子補給はできないか。

A 企画課長
環境衛生課長
今後検討したい。

問 井関開発計画は

矢田貝克治議員

Q 井関開発計画の1年間見直しと開発許可申請を急ぐ理由、市場調査の範囲は。

A 企画課長
開発許可が下りれば販売が可能となり、購入者の了解が得られれば着工できる。

Q 井関開発計画の1年間見直しと開発許可申請を急ぐ理由、市場調査の範囲は。

A 企画課長
開発許可が下りれば販売が可能となり、購入者の了解が得られれば着工できる。